

1989年度入学試験問題

数 学 (文系)

150 点満点

《配点は、一般選抜学生募集要項に記載のとおり。》

(注 意)

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 解答冊子は表紙のほかに、解答用ページ、計算用ページ、余白ページがある。
3. 問題は全部で5題ある。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は問題番号に対応する解答用ページに書くこと。それ以外のページに書かれたものは採点の対象としない。ただし、解答用ページに続き方をはっきり示した場合は、見開きの隣接する計算用ページを解答用ページの続きとして使用してもよい。その場合は、解答用ページに「計算用ページに続く」旨が明示されたときに限って、計算用ページに書かれているものを解答の一部として採点する。なお、他のページに書かれたものは採点の対象とはならないので注意すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。なお、計算用ページおよび余白ページに書かれた解答のための下書き、計算などは、消さずに残しておいてもよい。
7. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
8. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、解答冊子は持ち帰ってはならない。

1

(30 点)

座標平面において，正方形 $D = \{(x, y) \mid |x| \leq 1, |y| \leq 1\}$ を考える．行列 $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ で表される一次変換 f によって D が D の部分集合にうつされるための必要十分条件は

$$|a| + |b| \leq 1 \quad \text{かつ} \quad |c| + |d| \leq 1$$

であることを証明せよ．

2

(30 点)

五つの実数 a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 があり，どの a_i も他の四つの相加平均より大きくはないという．このような a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 をすべて求めよ．

3

(30 点)

座標平面内で，つぎの 3 曲線（うち一つは直線）に囲まれる部分の面積を求めよ．

$$y = -x^3 - 3x^2 - 3x - 2, \quad x = \sqrt{y+3} - 1, \quad y = 0$$

4

(30 点)

関数 $y = x^3 - ax$ のグラフ上の点 P における接線 T_P がこのグラフと再び交わる点を Q とする. ただし, T_P がこのグラフと共有する点が P 以外にないときは $Q = P$ と定める.

- (1) P の x 座標を c として, Q の座標を求めよ.
- (2) Q におけるこのグラフへの接線が T_P と直交するような P は何個あるか.

5

(30 点)

N 色 ($N \geq 3$) の絵の具のセットがある. 一つの立方体の面を各面独立に, 各色を確率 $\frac{1}{N}$ で選んで塗る. このとき, 塗られた結果が, 使用された色の数が 3 以内で, かつ, 同色の面が隣り合うことになっていない確率 $P(N)$ を求めよ. また, N の異なる値 a, b に対して, $P(a)$ と $P(b)$ の大きさを比較せよ.

問題は, このページで終わりである。

